

城西短期大学の3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）（短期大学全体）

城西短期大学は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、豊かな人間性と社会性を兼ね備え、社会の発展に貢献できる「人間力」をもった人材を育成します。本学は、以下の能力を修得し、学科の学位授与方針を満たした人に、短期大学士の学位を授与します。

- 広い教養と、深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力
- 社会人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、表現力や道徳的能力
- 社会の多様性に配慮して主体的かつ協同的に実社会で貢献できる能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）（短期大学全体）

城西短期大学のカリキュラムは、建学の精神「学問による人間形成」を具現化した「自立した社会人として求められる人間力」を育成することを目的としています。また、本学の別称「城西ベースカレッジ」という言葉に象徴されるように、どんな進路にも必要な基礎力（ベース）を身につけ、就職はもとより学部への編入・進学、留学など、次のステップにつながるカリキュラムを準備します。

社会で必要とされる基礎的な能力を養成する「基本科目」、専門的知識・技能を養成する「専門科目」、グローバルな人材を養成する多彩な語学教育を含めた「関連科目」を設置し、教育目標である「人間力」の獲得に向けて段階的、体系的なカリキュラム編成を行います。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）（短期大学全体）

城西短期大学の建学の精神、ならびにその教育目標を理解すると同時に、本学の教育方針に共感し、教育課程に積極的に取り組む姿勢をもつ人の入学を期待します。入学者の受け入れは、以下に挙げる点に留意して多面的に評価します。

- 短期大学の教育目的に相応しい人材
- 基礎学力と専門教育に関する教科の理解度、ならびに人物の適性
- 学力だけでは計ることのできない能力や意欲、将来の可能性

指定校推薦入学試験

指定校推薦入学試験は、本学の教育目的と求める人物像を理解し、その資質と能力を有する優秀な人材に対して、本学独自の入学者選抜により広く門戸を開く入試制度です。本学で定める推薦基準を満たし、高等学校長から推薦される人を対象として、面接審査、

書類審査により選抜します。面接審査では本学への適性や入学後の目的意識などを評価します。書類審査では、調査書や志願理由書を主とし、学習記録や課外活動、地域社会活動、取得資格など、総合的な資質や能力を評価します。推薦を受ける高等学校は、本学において高等学校の教育実績に基づき定めます。

A0 入学試験

A0 入学試験は、本学の教育目的と求める人物像を理解し、その資質と能力を有する個性的な人材に対して、本学独自の入学者選抜により広く門戸を開く入試制度です。学力検査では評価しがたい資質や能力を総合的に評価し、思考力、創造性に溢れる学習意欲の高い人材を選抜します。面接審査と書類審査により、特技や能力、熱心に取り組んだ活動や研究、取得資格、目的意識、学習意欲などを総合的かつ多面的に評価します。

一般入学試験

一般入学試験では、本学独自の学力検査を行います。学力検査では、本学へ入学した後の学習内容に必要な基礎学力および応用力、理解力を評価します。

大学入試センター試験利用入学試験

大学入試センター試験利用入学試験は、大学入試センター試験を受験した人を対象とし、本学独自の学力検査は行いません。大学入試センター試験の結果で、本学へ入学後の学習内容に必要な基礎学力および応用力、理解力を評価します。

転入学試験

転入学試験は、他の短期大学で学び、本学の教育方針および教育目的と求める人物像を理解する優秀な人材を受け入れるための入試制度です。学力検査では、本学へ入学した後の学習内容に必要な基礎学力および応用力、理解力を、面接審査では本学への適性や入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。

外国人留学生入学試験

外国人留学生入学試験は、本学の教育方針および教育目的と求める人物像を理解する優秀かつ勉学意欲旺盛な外国人留学生を対象に、短期大学の門戸を広く海外に開き、国際的に活躍しうる有為な人材を募ることを目的とした入試制度です。学力検査では、本学独自の入学者選抜方法または日本留学試験を利用した選抜方法等により、入学後の学習内容に必要な基礎学力および応用力、理解力を評価します。面接審査および書類審査では、本学への適性や入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。